



# 菊武学園フラッシュニュース

## 7つの学校で約1,200名の新たな門出を祝う

菊武学園では、令和6年4月1日に名古屋産業大学・大学院、名古屋経営短期大学合同入学式、4月4日に専門学校名古屋ウェディング&フラワー・ビューティ学院入学式、4月5日に菊武ビジネス専門学校高等課程入学式、菊武幼稚園入園式、稲葉保育園入園式、4月6日に菊華高等学校全日制課程、菊華高等学校通信制課程（単位制）入学式、4月8日に菊武ビジネス専門学校専門課程入学式が行われました。

新入生たちは、これからの学校生活への期待に胸を膨らませ、希望いっぱいに新しいスタートを切りました。

**名古屋産業大学・名古屋経営短期大学**では、4月1日に四短合同の令和6年度入学式が本学体育館で行われ、名古屋産業大学現代ビジネス学部192名、同大学院9名、名古屋経営短期大学129名の新入生は若干緊張した面持ちで出席しました。

高木弘恵学長は式辞で、学園の歴史や建学の精神に触れ、「何事にも積極的に挑戦して、自分のやりたいこと、夢中になれることを見つけて欲しい」旨のメッセージを贈られました。入学生代表による宣誓が行われた後、新たな門出を祝して、ヴァイオリニストとチェリストによる素敵な演奏が披露されました。式典終了後には全教員の自己紹介も行われ、学生たちはこれから始まるキャンパスライフを楽しみにしている様子でした。

午後からは、今年度より総合ビジネス専修としてリニューアルした短大別科の入学式が行われました。別科60名の新入生は、新たに開設された5号館で講義を受けます。講義開始に先立ち4月8日に安全祈願のお祓いが行われ、教職員に加えて別科生も参加しました。別科生たちは日本の古来からの伝統的な儀式に興味深く見守っていました。



(ヴァイオリニストとチェリストによる演奏披露)



(安全祈願のお祓い)

**菊華高等学校**では、4月6日に令和6年度入学式が本校体育館で行われ、333名の新入生は、緊張した面持ちで臨んだ初めての行事である入学式を無事に終えることができました。式典では高木弘恵理事長をはじめ、多くのご来賓の皆様からの温かい応援のお声をいただき、新入生の心に強く響きました。

新入生たちは中学校を卒業して新たな旅が始まり、新しい学校で新しい仲間と出会い、新しい先生と学びの積み重ねがスタートします。今後は新しい生活に慣れて、日々、心も体も精一杯のエネルギーで、充実した学校生活を送ってくれることを願っています。3年後の未来へはばたくカウントダウンが始まった今、悩みや困難にぶつかっても前を向いて進み、その壁を乗り越えて成長していく姿を見守っていきたく思います。



(山岸鳴門校長式辞)



(高木弘恵理事長祝辞)

**菊武幼稚園**では、4月5日に令和6年度入園式が本園講堂で行われ、年少組に新しく42名の園児が入園しました。入園式にはどのお子さんもピカピカの制服を着て、保護者の方と一緒に参列しました。不安げなお子さんや元気いっぱいのお子さんと2階の講堂は埋め尽くされましたが、初めての式典でも粛々と進み、園庭での写真撮影もスムーズに終わることができました。これからどんどん育って立派な菊武幼稚園園児として成長していくことを願っています。



(池本厚園長式辞)

**菊武ビジネス専門学校**では、4月5日に高等課程の令和6年度入学式がウィルあいち（愛知県女性総合センター）で挙行されました。

新入生267名を前に、鈴木悦子校長は、四字熟語の『桜梅桃李』を基に「他人と自分を比べる必要はなく、自分にしかない個性を磨き、長所を伸ばして欲しい」と式辞を述べました。式典終了後は、市政資料館に咲く桜の木を背景に親子で写真を撮る微笑ましい様子が見られました。



(鈴木悦子校長式辞)

また、4月8日に専門課程の令和6年度入学式が本校で挙行され、新入生19名は真新しいスーツに身を包み、緊張した様子で式典に臨みました。上級の検定試験を取得したい、コミュニケーション力を身につけたいなど、それぞれ目標は違いますが、1年という短い時間の中で頑張りたいという強い気持ちを誰からも感じることができました。



そして、4月6日に菊華高等学校通信制課程普通科（単位制）の令和6年度入学式がスクーリング会場である本校で挙行されました。新入生は緊張した面持ちで式典に参加しましたが、式典終了後の職員紹介で各先生方からの優しい言葉に触れ、徐々に和らいだ表情に変わっていきました。単位制普通科は、中学を卒業したばかりの方から社会人の方まで幅広い年齢層の方が在籍しているため、これからの学校生活でお互いに刺激し合い、勇気をもって新たな一歩を踏み出してほしいを願っています。



**名古屋ウェディング&フラワー・ビューティ学院**では、4月4日に令和6年度入学式がANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋で挙行され、121名の新入生を迎えました。

これから始まる学生生活に胸を高鳴らせながら、ピリッと引き締まった表情に、緊張感も感じられました。専門学校で過ごす2年間は、たくさんの検定試験での資格取得や、実習授業で経験や技術を身に付けながら、卒業後の就職先で即戦力になれるよう学んでいきます。充実した日々を過ごせるかどうかは自分次第。新たな仲間と共に刺激し合いながら、成長していってくれることを願っています。



(中川信子校長式辞)

**稲葉保育園**では、4月5日に令和6年度入園式が本園遊戯室で行われ、4歳児1名、3歳児6名、2歳児4名、1歳児5名の新入園児を迎えました。新入園児たちはピカピカの名札をつけてもらい、少し緊張した面持ちで、親子で記念撮影をしていました。

入園式では、豊田久美子園長は「これから始まる保育園生活が楽しいものとなり、保育園は子どもたちにとって安心できる場所となるよう努めていきたい」と述べ、担任紹介の後、保育園の施設見学をして、式典は終了しました。

令和6年度も支え合い、愛あふれ、笑顔輝く保育園を目指していきたく思います。

